

3年福祉保育コース「介護過程」（選択科目）多職種の外部講師から学ぶ

令和4年10月7日（金）5時間目

歯科医師による講座

医療法人 大森医院 大森歯科・口腔外科 院長 大森 翔英 様（学校医）

講座では、歯科医師の仕事について「歯の話と健康の話」をテーマにお話をしてくださりました。

歯科医師の仕事は「ごはんをおいしく食べられるよう、口を健康にして、その健康が続くように支えること」であり、虫歯、歯周病は色んな病気の入口で、65歳以降は、歯周病が原因で様々な疾患にかかりやすいことを学びました。

多職種連携について、同じ現象でも職種によって感じ方が違うことや医療職が共通していることは「困っていることを救うこと」であり、どこで救うかは専門職によって違うこと、健康を守る側の人は、健康でなくてはならないことを学ぶことができました。また、健康は「肉体的、精神的、社会的に満たされた状態」であり、病気があっても健康な生活を送るためには、食事で栄養を摂るだけでなく、言葉にも気をつけること、発した言葉の内容は周りや心の健康に影響することを学びました。さらに、幸せな人生を送る唯一の方法は、他者への貢献であり、社会的に健康になることに繋がることをお話してくださりました。さらに「相手を知ろうとする」ためには、勉強しなくてはならないこと、医療職はみんながむしやりに勉強しているというお話から、医療、福祉の専門職として働くには、知識や技術の向上を目指し、「これから関わる相手」のために勉強する大切さを学ぶことができました。

ご指導、ありがとうございました。

